

予算決算委員会会議録

1. 開催年月日

平成30年 6月18日 開会 11時31分 閉会 11時53分

2. 開催場所

全員協議会室

3. 出席委員名

宮地俊則	三輪順治	妹尾文彦	多賀信祥
柳原英子	山下憲雄	細羽敏彦	西村慎次郎
荒木謙二	柳井一徳	惣台己吉	三宅文雄
坊野公治	上野安是	簗戸利昭	大滝文則
佐藤豊	森本典夫		

4. 欠席委員名

藤原浩司

5. その他の会議出席者

(1) 議長 西田久志

(2) 説明員

副市長	三宅生一	総務部長	渡邊聡司
市民生活部長	北村宗則	健康福祉部長	山田正人
未来創造部長	妹尾光朗	建設部長	橋本良啓
水道部長	妹尾福登	総務部次長	佐藤和也
市民生活部次長	井口勝志	健康福祉部次長	唐木英規
未来創造部次長	猪原慎太郎	建設部次長	谷本悦久
健康福祉部参与	藤井清志	健康福祉部参与	宮良人
財政課長	和田広志	協働推進課長	沖津幸弘
農林課長	岡本健治		
教育長	片山正樹	教育次長	北村容子
学校教育課長	今井浩	生涯学習課長	三宅誠

(3) 事務局職員

事務局長	川田純士	事務局次長	岡田光雄
------	------	-------	------

6. 傍聴者

(1) 一般 0名

(2) 報 道 0名

7. 発言の概要

委員長（宮地俊則君） 本会議に引き続きご苦労さまです。

若干早いようですが、おそろいでございますので、ただいまより予算決算委員会を開会いたします。

初めに、副市長のごあいさつをお願いいたします。

副市長（三宅生一君） 皆さんに、改めましておはようございます。

けさほど7時58分でしたか、震度1ということで地震がございました。震源地は大阪の北部ということでございましたが、岡山県の県南は震度3ということでありました。たまたま庁舎におりましたが、やはりミシミシという音で震度1でも少し気持ちの悪いものだなというふうにも思ったところでもあります。これから梅雨であります、本当に自然災害については、職員気を引き締めて防災・減災に努めていきたいというふうにも思っております。

また、昨日は夕方4時半ごろでしたか、笹賀町の313の国道上であります、軽自動車とバイクでしょうか、その事故がございました。本当に残念ながら死亡事故ということでとうとい命が失われたのかなというふうに思っております。たまたま東から西で、その事故、割と早い段階でそれを見たもんですから、本当にこういったものにも、自然災害とは別に交通事故にも我々は気をつけていきたいというふうにも思ったところでもあります。

さて、そうした中、本日は予算決算委員会を開催いただきました。皆様方には何かとご多用の中、お繰り合わせをいただき本当にありがとうございます。

この委員会に付託されております案件であります、一般会計補正予算（第1号）でありまして、皆様方には慎重に審議をいただきながら、なおかつ適切なご決定を賜りたいというふうにも思っております。本日はどうぞよろしく申し上げます。

〈議長あいさつ〉

〈議案第40号 平成30年度井原市一般会計補正予算（第1号）〉

〈歳入全般〉

〈なし〉

〈歳出第15款 総務費〉

委員（多賀信祥君） 総務費の協働のまちづくり推進事業費のコミュニティ助成事業補助金なんですけど、ご説明ではエアコンなどということだったと思いますが、もう一度内容について説明をいただければと思います。

協働推進課長（沖津幸弘君） 県の里まちづくり推進協議会、こちらのほうがいろいろ備品の設備を整えるために音響設備でありますとか、それからテント等を備えるものでございます。

委員（多賀信祥君） がんばる地域応援補助金とは別ということだと思うのですが、内容が充実していくというのはすごくいいと思うのですが、これは今までこういった例はあるのですか、まちづくり協議会ががんばる地域応援補助金以外に補助金を受けるというのは。あわせて、今後ほかのまちづくり協議会がこういうことを利用できるのかどうか伺います。

協働推進課長（沖津幸弘君） 今まではこういったケースはございません。今後、こちらのほう申請がございましたら、県のほうで認められれば認められると思います。

委員（多賀信祥君） 担当課のほうからそれぞれの協議会のほうに申請の要綱なり、手引なり、説明をしていただいて周知をいただくということでしょうか。

協働推進課長（沖津幸弘君） 以前もそのようにさせていただいておりますが、さらにそういうことがあればお渡ししたいと思います。

〈なし〉

〈第20款 民生費〉

〈なし〉

〈第35款 農林水産業費〉

委員（佐藤 豊君） 冬ぶどう生産拡大支援事業補助金は、今後、今までとは違うどのようなことを支援していこうとされておるのか。具体的にもう少しご説明していただければと思うんですが。

農林課長（岡本健治君） 冬ぶどうにつきましては、以前から単市事業として冬ぶどうの品質向上事業というのをやってきておりました。いよいよ冬ぶどうの技術がある程度確立できたということで、昨年は、これは試しになるんですけども、JAのほうから冬ぶどうをシ

ヤインマスカットについては1房1万円、それから紫苑については1房2万2,000円でインターネットを介しまして販売してみました。これは試験販売になりますが、それが非常に好調であったということ、それからさらに産地が冬ぶどうを広めていくためにはある程度設備が要るということで、今後はことしを皮切りに冬ぶどうの生産を拡大しようという、技術ができたので次のステップに今入ったということでございます。

委員（佐藤 豊君） 高梁か新見でしたか、冬ぶどうを保存するクーラーボックスみたいな分を設置されて、そこに冬ぶどうにするというのか、あるいは取り組み等々もされて産地の拡大というものを図られておるといふ情報を聞いておるんですが、井原市としては今のところ、そこまでのところまでの態勢はできてないということよろしいのでしょうか。

農林課長（岡本健治君） 今ご紹介ありました高梁のほうでは、冷蔵庫を設置してとれた旬の物を冬まで保存していくというものでございます。井原市でこの市内でやっている冬ぶどうといいますのは、栽培技術によりまして木に冬ならずと、そういったものでございます。立冬以降に熟成する、木でなるということで一応「木なり熟成」という言葉をつけて井原冬ぶどうことで今売っております。また、こういった商標もことし取る予定ではございます。そういうふうにならば他の産地とは、同じ冬ぶどうでも栽培方式が違うということをご理解いただければと思います。

委員（佐藤 豊君） そうした冬ぶどうに取り組まれている農家さんは、何軒ぐらいが今取り組まれておられるのですか。

農林課長（岡本健治君） 現在お聞きしているのは22戸と聞いております。

委員（大滝文則君） 園芸総合対策事業補助金、冬ぶどう生産拡大支援事業補助金、それぞれ受益者負担を含めた総事業費は幾らになるのでしょうか。

農林課長（岡本健治君） 予定になりますが、まず園芸総合対策事業費補助金でございませうけども、この事業費はブドウの生産に係る補助金と花のほうで花卉、リンドウでございませうけども、それに係る補助金と両方ございませう。

まず、ブドウのほうでございませうが、ブドウのほうの総事業費といたしましては1,492万円ほどを見込んでおります。また、花卉のほうのリンドウでございませうが、こちらのほうは127万1,000円程度を見込んでおります。そして、冬ぶどう生産拡大支援事業補助金のほうでございませうが、こちらの全体事業費といたしましては3,561万7,000円程度を見込んでおります。

委員（大滝文則君） 来年のことはわからんでしょうけれども、今後の見通しとしては生産者等々の要望を含めて、どの程度の事業費が今後も見込めるというような見通しでしょうか。そのあたりどうでしょう。

農林課長（岡本健治君） 財源確保に努めてまいりたいと思います。

〈なし〉

〈第40款 商工費〉

〈なし〉

〈第45款 土木費〉

〈なし〉

〈第55款 教育費〉

委員（佐藤 豊君） 教育指導費の中の登校支援員賃金ということで1名ということですが、今現在市内で登校支援員の方向名おられるのでしょうか。

学校教育課長（今井 浩君） 6名でございます。

委員（佐藤 豊君） 学校名がわかりますでしょうか。

学校教育課長（今井 浩君） 出部小学校、井原小学校、美星小学校、西江原小学校、高屋小学校です。出部小学校は複数配置でございます。

委員（佐藤 豊君） 具体的には支援員さんというのは、その子供さんのお宅に朝行かれて声かけをして、一緒に学校に登校するという形で理解しておけばよろしいでしょうか。

学校教育課長（今井 浩君） そういう業務もしていただいております。

〈なし〉

〈歳入歳出全般〉

委員（森本典夫君） 14、15ページの商工費の中で説明いただきましたけれども、地域おこし協力隊員謝金や補助金のことについて、ちょっと詳しくお聞かせいただきたいと思っています。

いばらぐらし推進課長（川上益史君） 地域おこし協力隊の方への謝金等ですが、報償費

は、地域おこし協力隊員さんへの謝金となります。負担金補助及び交付金は、地域おこし協力隊員さんの実際の活動に係る経費となっております。

委員（森本典夫君） それぞれ何人でしょうか。

いばらぐらし推進課長（川上益史君） 全体の人数は、6月1日現在で市内に15名おられます。

委員（森本典夫君） 地区ごとに15名がどうなってますか。

いばらぐらし推進課長（川上益史君） 出部地区に1名、大江地区に3名、野上地区に2名、芳井地区に1名、美星地区に4名、観光活性化支援として1名、移住支援として1名、デニム活性化支援として2名の方がおられます。

〈なし〉

〈討論〉

〈なし〉

〈採決 原案可決〉

委員長（宮地俊則君） なお、委員会報告書の作成につきましては、委員長にご一任願いたいと思います。

〈異議なし〉

委員長（宮地俊則君） 閉会に当たり、執行部で何かございましたらお願いいたします。

副市長（三宅生一君） 終わりに当たりまして、一言お礼を申し上げたいというふうに思っています。

委員の皆様方には、終始熱心に議論をいただきました。なおかつ、適切なご決定を賜りましたこと、厚くお礼を申し上げたいと思います。通じていただきましたご提言等につきましては、今後の行政に必ずや反映していきたいというふうに思っております。本日はどうもありがとうございました。

委員長（宮地俊則君） 議長、何かございましたらお願いいたします。

〈議長あいさつ〉

委員長（宮地俊則君） 以上で予算決算委員会を閉会いたします。